変更前 変更後

3. 地域再生計画の区域

香川県小豆郡土庄町の区域の一部(土庄 港、馬越港、田井漁港)

4. 地域再生計画の目標

田井漁港は、土庄町の北東部にに位置し、 港内に良好な砂浜を有する海岸があり、夏季 には海水浴やキャンプで賑わいがあり、古くから 小型底引き網、刺し網及び定置網が盛んに営ま れており、馬越港と同様に、水産業が基幹産業 となっている。

これらのことは、漁業従事者の大きな負担と なっており、水産業の振興が図れず、各港を取り 巻く地域の大きな課題となっている。

このため、本計画では、土庄港で小豆島の表玄 関にふさわしい魅力的な港湾空間を創出し、馬越 港と田井漁港では、港内の安全性の向上と、小型 船の係留施設不足等を解消する。

(目標 1)来島者の増加

・船舶乗降客数の増加[土庄港]

3. 地域再生計画の区域

香川県小豆郡土庄町の区域の一部(土庄 港、馬越港、田井漁港<u>、唐櫃漁港</u>)

4. 地域再生計画の目標

田井漁港は、土庄町の北東部にに位置し、 港内に良好な砂浜を有する海岸があり、夏季 には海水浴やキャンプで賑わいがあり、古くから 小型底引き網、刺し網及び定置網が盛んに営ま れており、馬越港と同様に、水産業が基幹産業 となっている。

唐櫃漁港は、小豆島の西方3.7kmも海上にあ る豊島の北東部に位置する町内でも有数の漁 <u>港である。現在、海苔の養殖が盛んに営まれて</u> いる。また、同漁港内には、土庄~宇野間を結 ぶ定期航路が6便/日就航しており、島民にとっ て重要な交通手段となっている。

これらのことは、漁業従事者の大きな負担と なっており、水産業の振興が図れず、各港を取り 巻く地域の大きな課題となっている。

また、唐櫃漁港においては、離島生活航路とし <u>て、現在2隻の定期船が就航しているが、人口の</u> <u>減少、少子高齢化等により輸送人員、車両が減</u> <u>少し欠損額が増大している。このため、航路改善</u> 協議会を設置し、将来の欠損拡大・経営破綻を回 <u>避するため、協議検討を行った結果、人件費・運</u> 航経費等を抑制し経営改善化するため、フェリー 1隻を小型化する計画であるが、現在の係留施設 では就航できない。一方、当漁港を利用する漁業 <u>者も年々高齢化しており、その作業の負担軽減</u> 及び安定化が望まれるところである。

このため、本計画では、土庄港で小豆島の表玄 関にふさわしい魅力的な港湾空間を創出し、馬越 港と田井漁港では、港内の安全性の向上と、小型 船の係留施設不足等を解消する。唐櫃漁港では、 定期航路を利用する住民の利便の確保のため、 小型定期船が就航でき、また、漁業者の作業の負 担も軽減され、安定して利用できるようにする。

(目標 1)来島者の増加

- ・船舶乗降客数の増加「土庄港」
- 1. 606, 407人(H21)→1, 680, 000人(H27) 1, 606, 407人(H21)→1, 680, 000人(H27)

(目標 2)安全で効率的に利用できる施設の確保 安全に係留できる隻数の増加

0隻→48隻

馬越港 0隻→36隻 田井漁港 0隻→12隻 (目標 2)安全で効率的に利用できる施設の確保・安全に係留できる隻数の増加

0隻→48隻

馬越港 0隻→36隻田井漁港 0隻→12隻

(目標 3)小型定期船が係留できる施設の確保 ・小型定期船が係留できる隻数の増加 唐櫃漁港 0隻→1隻

(目標 4)漁業者の作業の負担が軽減され、安定 して利用できる施設の確保

・荷揚作業の負担が軽減され、安定して利用できる る隻数の増加

唐櫃漁港 0隻→5隻

5. 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

• • •

田井漁港については、安全な係留を確保する ための整備を行う。

. . .

5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

港整備交付金を活用する事業

[施設の種類と事業主体]

- •港湾施設(土庄港、馬越港) 土庄町
- •漁業施設(田井漁港:第一種漁港)土庄町

. .

[港整備交付金の総事業費]

総事業費 <u>650,000千円(うち交付金270,333円)</u> (内訳)・港湾施設 500,000千円(うち交付金 195,333円)

・漁港施設 <u>150,000千円(うち交付金</u> <u>75,000千円</u>)

5. 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

• • •

田井漁港については、安全な係留を確保するための整備を行う。

<u>唐櫃漁港については、離島生活航路の維持確保のため、及び漁業者の作業の効率化を図るため</u> め浮桟橋の整備を行う。

. . .

5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

港整備交付金を活用する事業

[施設の種類と事業主体]

- •港湾施設(土庄港、馬越港) 土庄町
- ·漁港施設(田井漁港<u>·唐櫃漁港</u>:第一種漁港) 土庄町

• • •

[港整備交付金の総事業費]

総事業費 745,000千円(うち交付金327,333円) (内訳)・港湾施設 500,000千円(うち交付金 195,333円)

> 漁港施設 <u>245,000千円(うち交付金</u> 132,000千円)